

目次 Contents

自治基本条例ニューズレター vol.5 (最終)

2 最終案報告がまとまりました 最終報告書 提出!

「下野市自治基本条例検討委員会報告書」としてまとめられ、平成25年8月8日に開催された第11回検討委員会において、中村会長から広瀬市長に提出されました。

4 第2回
下野ブランド認定品を募集します

5 “ねりんピック栃木2014”
下野市情報



6 新庁舎建設

7 まちの話題
高藤選手
柔道世界選手権大会で金メダル

10 ファミリエ下野市民運動啓発のための
四コマ漫画を募集します!

11 小規模特認校による取り組み紹介

12 平成26年度
学童保育入所希望受け付けについて

13 国民年金だより

14 環境トピックス

16 保健便り  HealthInformation

22 Let's SPORTS

26 生涯学習だより

28 図書館Library Information

29 読書人

30 新・下野市風土記

31 暮らしの情報

52 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

今月の表紙



8月19日から31日まで、ドイツミュンヘン大学生6名が本市にホームステイし、日本の文化を体験しました。
特産物のかんぴょうの大きさに驚く大学生。
ふくべを乾燥させたお面に、思い思いに絵付けを楽しみました。

今月の何の日

10月13日 豆の日

おいしく健康的な食品である豆類や豆加工品の消費拡大と、豆類関係業界の活性化を図ろうと、全国豆類振興会では、毎年この日を「豆の日」としました。

日本では古来、陰暦8月15日の「十五夜」と9月13日の「十三夜」の月を愛でて、月見をする風習があります。

月見のお供え物といえば「月見団子」が定番ですが、昔はその季節の収穫される作物として「十五夜」には里芋、「十三夜」には豆をお供えして食べる習慣がありました。「十五夜」は「芋名月」、「十三夜」は「豆名月」とも呼ばれています。

陰暦9月13日の「十三夜」は、新暦では年によって日付が変動してしまいうため、日付は月遅れの新暦10月13日とされました。

ここで豆の豆知識。大豆生産量の多い県は? 平成24年産は1位が北海道、2位が佐賀県です。栃木県でも平成21年産では3位になるほど盛んでした。

音声版広報(デザイン版CD及びテープ版)が無償でご利用できます。この音声版は音訳ボランティアさんのご協力をいただき作成しています。ご希望の方は、社会福祉協議会ボランティアセンター ☎(43)1236までご連絡ください。